



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～



SSH活動の詳細は、下記URLまたは2次元コードから
→ <http://www.news.ed.jp/omura-h/ssh/SSH.html>

1巻/49号 2022/6/28

◆SS探究IIA③ (数理探究科3年生課題研究)

長崎県理数科高等学校課題研究発表大会 優秀賞!

6月9日(木)にシーハットおおむらにて標記大会が開催され、本校数理探究科3年生からは、代表2班が口頭発表を行い、ともに優秀賞を受賞しました。この2班は、8月に高知県で開催される中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会の誌上発表部門に出場します。

発表を参観した1・2年生にとっては、今後、自身が行っていく課題研究への参考になった良い機会となりました。次は、はいよ2年生の番です!

優秀賞

「長崎県沿岸におけるマイクロプラスチックの分布及びMPs堆積実験」 川田匠人
「島原半島の温泉付近に生息するバクテリアとプランクトンについて」

柿本紗弥、福田結衣



川田さん



柿本さん、福田さん

◆SS探究IIB② ～探究力向上講座～ 課題研究を充実させよう!

日時: 6月15日(水) 2・3・4校時

対象: 2年生普通科6クラス

実施方法: 外部講師による7講座から1講座を選択して受講。今年度は、データの処理や分析に関する講座を3講座に増やしました。

講座内容は、データの収集や処理・分析、テーマの設定から検証、フィールドワークの基本などでした。課題研究に直結する内容で、事後の生徒アンケートにおいてどれも満足度も高いものとなりました。

	講座	講師
1	統計データ処理講座	県統計課 戒谷 勉氏・田崎千秋氏
2	アンケート作成と質的データ分析の基本	活水女子大学 看護学部岩瀬貴子氏
3	実践: 課題探究の進め方	長崎西高校 長嶋哲也氏
4	写真から課題探究へ	長崎明誠高校 土橋敬一氏
5	課題探究の発想の広げ方	長崎南高校 横田昌章氏
6	フィールドワークの基本	アメリカ自然史RA 安永智秀氏
7	量的データ分析の基本 (基本的な検定方法の学習)	活水女子大学 健康生活学部 古賀 竣也氏



◆SS探究IIB② 地域連携講座 ～2022年度長崎街道インフラさるく～

日時: 6月15日(水) 午前: フィールドワーク
午後: まとめ、発表

※事前指導: 5月18日(水) 6・7校時
6月1日(水) 6・7校時

対象: 2年生普通科 19名

講師: 鎮西学院大学 吉野 浩司氏、磯本 光広氏

長崎街道にあるインフラに着目した官学民連携の活動で、6月15日に、フィールドワーク等を実施しました。

午前の部では、松原宿(旧松原旅館)を訪問し、会長 村川一恵様をはじめとする松原宿活性化協議会の方々に、松原宿の歴史や現在の取組、鎌工業の歴史などを講義していただいたり、現存する古来の調理器具や家電製品を見たりしながら、長崎街道にまつわる歴史や伝統について学びました。

午後の部は、学校に戻っての班別活動でした。大学の先生方や学生の方々からのアドバイスをいただきながら、事前指導で考えてきた各班が考えたテーマについての問題点や課題、解決策などを具体化することができました。最後は各班で話し合ってきたテーマについて4枚の資料にまとめ、プレゼンテーションをしました。



松原宿にて鎌工業の歴史についての講義を聞く様子



最後のプレゼンテーションの様子